



第18-81号

2018年10月17日

## 海老名警察署・海老名市消防署と連携して 10月24日(水)「異常時総合訓練」を実施します

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:星野 晃司)は、2018年10月24日(水)小田急小田原線海老名駅に隣接する海老名電車基地において、「異常時総合訓練」を実施します。

この訓練は、乗務員、駅係員、車両、工務、電気関係の係員など列車運行に関わる全部署および警察・消防機関が参加するもので、重大事故が発生した場合の人命の救助および早期復旧を目的に1962年から毎年実施しているものです。



本番さながらの臨場感、緊張感の中で訓練を実施(昨年の様子)

1 日時 2018年10月24日(水) 13時00分~15時40分(予定)  
※ 予備日 2018年11月5日(月)

2 場所 海老名電車基地(小田急小田原線・海老名駅西口)

3 訓練内容

「列車が踏切で乗用車と接触し脱線した」という想定のもと、実際に列車を脱線させた状態で実施します。列車内からお客さまの降車誘導や負傷者の救出・応急処置のほか、情報連絡や緊急出動、復旧作業などを海老名警察署・海老名市消防署と合同で実施します。当日は「小田急アンケートモニター(50名)」の皆さまにも、同訓練の見学をしていただきます。

以上